

## 4. スポーツ施設

### (1) 施設概要

#### ① 設置目的

##### ■体育センター

体育センターは、体育室でバドミントン、バスケットボール及びバレーボール等のスポーツを行うことができる施設です。

設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民の健康の増進に資するため。
------	--------------------------------

##### ■武道館

武道館は、道場で剣道及び柔道等のスポーツを行うことができる施設です。

設置目的	武道の振興を図り、市民の体力増進に資するため。
------	-------------------------

##### ■漕艇センター

4人漕ぎのナックル艇の貸出を行っています。艇の利用に関しては、「高浜市漕艇センター利用者登録証」の交付を受けた方が最低1名乗艇することが許可要件となります。利用者登録制度は、漕艇競技者の安全確保のために基本漕法等の基礎知識、および安全対策の修得、ならびに衣浦湾利用上の注意事項の遵守徹底のために、利用者講習会を開催し、受講した方に登録証を交付するものです。

設置目的	漕艇競技の普及及び振興を図るとともに、市民の体力向上及び健康の増進に資するため。
------	--

##### ■碧海グラウンド、流作グラウンド、五反田グラウンド、五反田第2グラウンド、碧海テニスコート、南テニスコート

各施設では、規模や用途によって、野球、ソフトボール、サッカー又はテニスコート等のスポーツを行うことができる施設です。

設置目的	市民のスポーツの振興を図るため。
------	------------------

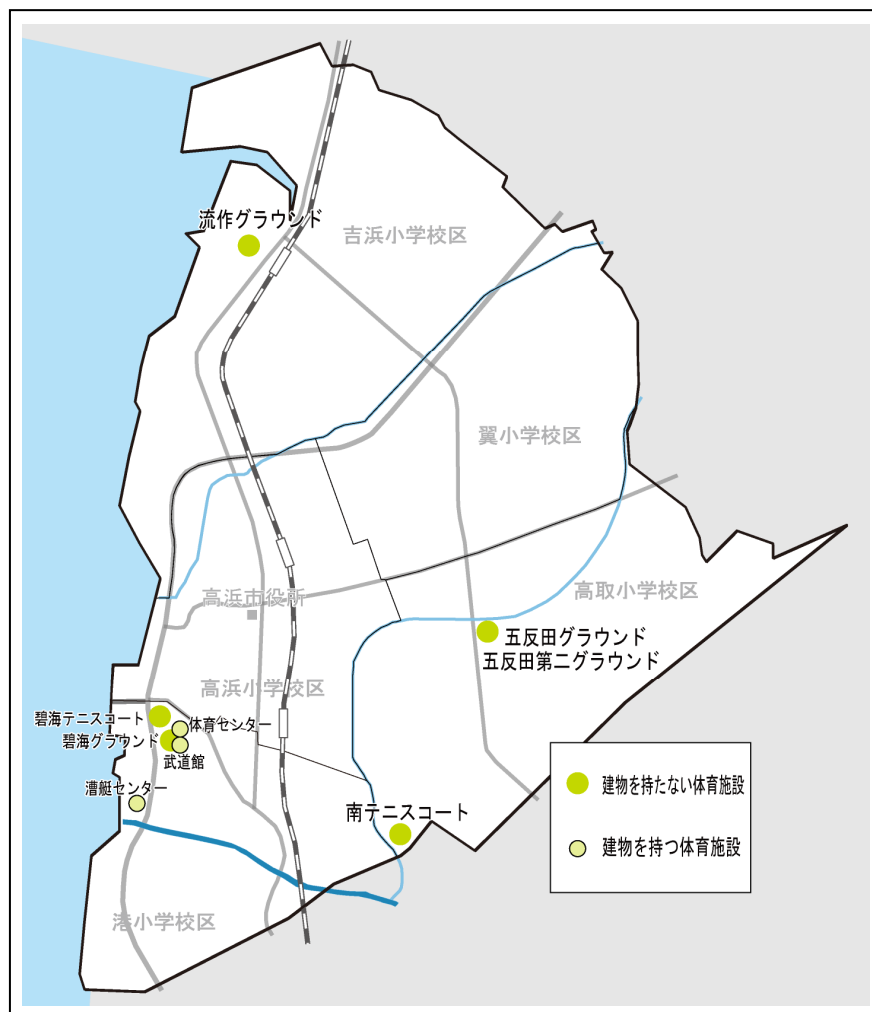
② 施設一覧

市の保有するスポーツ施設は市内に9施設あります。建物がある施設は、体育センター、武道館、漕艇センターの3施設、グラウンドが4施設、テニスコートが2施設あります。スポーツ施設は、流作グラウンドを除く、すべてが港小学校区および高取小学校区の碧南市境、市南部に偏っています。なお、衣浦東部広域行政圏における共同施設として、漕艇センターが共同利用の対象施設となっています。また市外では刈谷市体育館、知立市市民体育館等が対象となっています。

名称	住所	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建築 年度	利用種目					
					体育室	柔道場	剣道場	艇庫	グラウンド (野球場)	テニス コート
1 体育センター	碧海町二丁目7番地8	3,786	1,260	昭和52	●					
2 武道館	碧海町二丁目6番地1	1,800	598	昭和54		●	●			
3 漕艇センター	碧海町一丁目2番地地内	448	448	平成9				●		
4 碧海グラウンド	碧海町二丁目6番地1	14,422							●	
5 流作グラウンド	新田町四丁目1番地5	12,000							●	
6 五反田グラウンド	向山町二丁目1番地8	5,958							●	
7 五反田第二グラウンド	向山町二丁目1番地3	8,601							●	
8 碧海テニスコート	碧海町二丁目6番地1	1,786								●
9 南テニスコート	論地町五丁目6番地55	8,495								●
合計		57,296	2,306							

体育センターおよび武道館周辺の海拔は約2mから3mとなっています。

図 施設配置図



## ③ 開館日・開館時間

名称	運営時間	休業日
1 体育センター	9:00～22:00	12/29～31、1/1～3
2 武道館	9:00～22:00	12/29～31、1/1～3
3 漕艇センター	9:00～17:00	12/29～31、1/1～3
4 碧海グラウンド	6:00～22:00	なし
5 流作グラウンド	6:00～22:00	なし
6 碧海テニスコート	6:00～22:00	なし
7 五反田グラウンド	6:00～22:00	なし
8 五反田第二グラウンド	6:00～22:00	なし
9 南テニスコート	6:00～22:00	なし

## ④ 利用料金

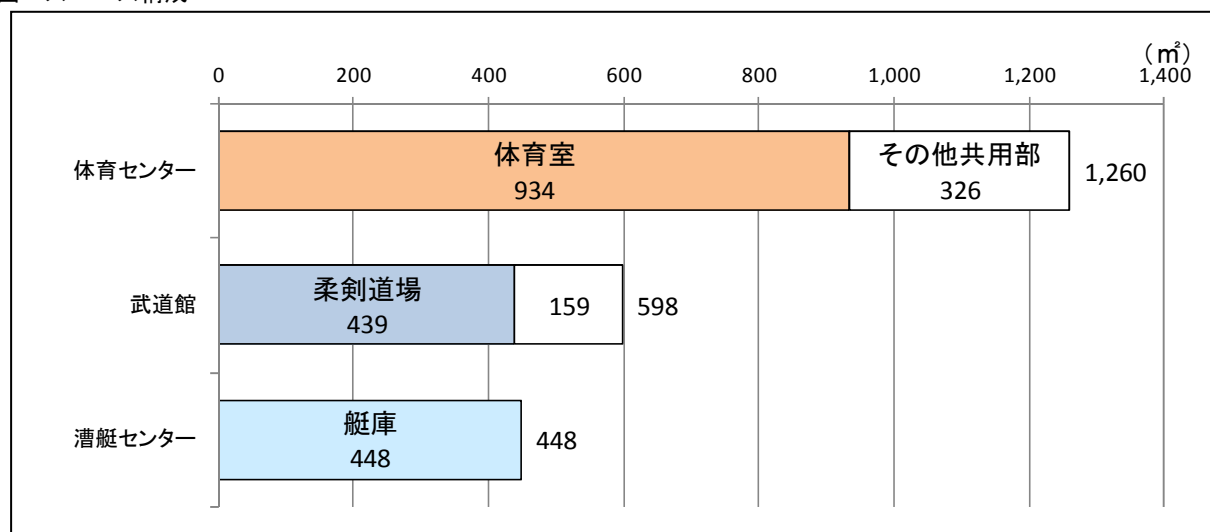
利用料金は、使用料及び手数料条例において定められています。

施設	区分	利用料金（円／時間）		
		料金表 （円／時間）	1㎡当たりの料金 （円／時間）	面積（㎡）
体育センター	体育室（全面）	1,230	1.3	934
体育センター	体育室（半面）	610	1.3	467
武道館	道場（個人）	50	0.1	438
武道館	道場（団体）	400	0.9	438
武道館	道場（貸切）	480	1.1	438
碧海グランド	野球場A	650	—	—
碧海グランド	野球場B	520	—	—
流作グランド	野球場A	460	—	—
流作グランド	野球場B	460	—	—
五反田グランド	野球場	420	—	—
五反田第二グランド	野球場	520	—	—
碧海テニスコート	1面	200	—	—
南テニスコート	1面	230	—	—

## ⑤ スペース構成

体育センターは全面あるいは半面の利用が可能となっています。

図 スペース構成



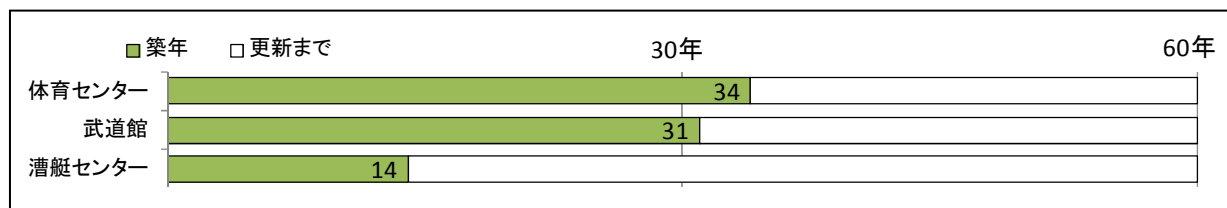
## (2) 実態把握

## ① 建物状況

体育センターと武道館は築30年以上となっていますが、大規模改修は未実施となっています。体育センターは旧耐震基準ですが、耐震補強工事が未実施となっています。いずれも早急な対応が必要です。刈谷市をはじめとする隣接市には、体育館もしくはアリーナ等充実したスポーツ施設が設置されており、衣浦東部広域行政圏における共同施設として、高浜市民も刈谷市民等と同じ料金にて使用することができます。

## ■ 老朽化状況

体育センター及び武道館は築後30年以上を経過しており、旧耐震基準で建てられた建物です。2施設に対し耐震診断を行った結果、武道館は耐震安全性が確認されましたが、体育センターは耐震補強等の対応が必要となっています。



## ■ 耐震化状況

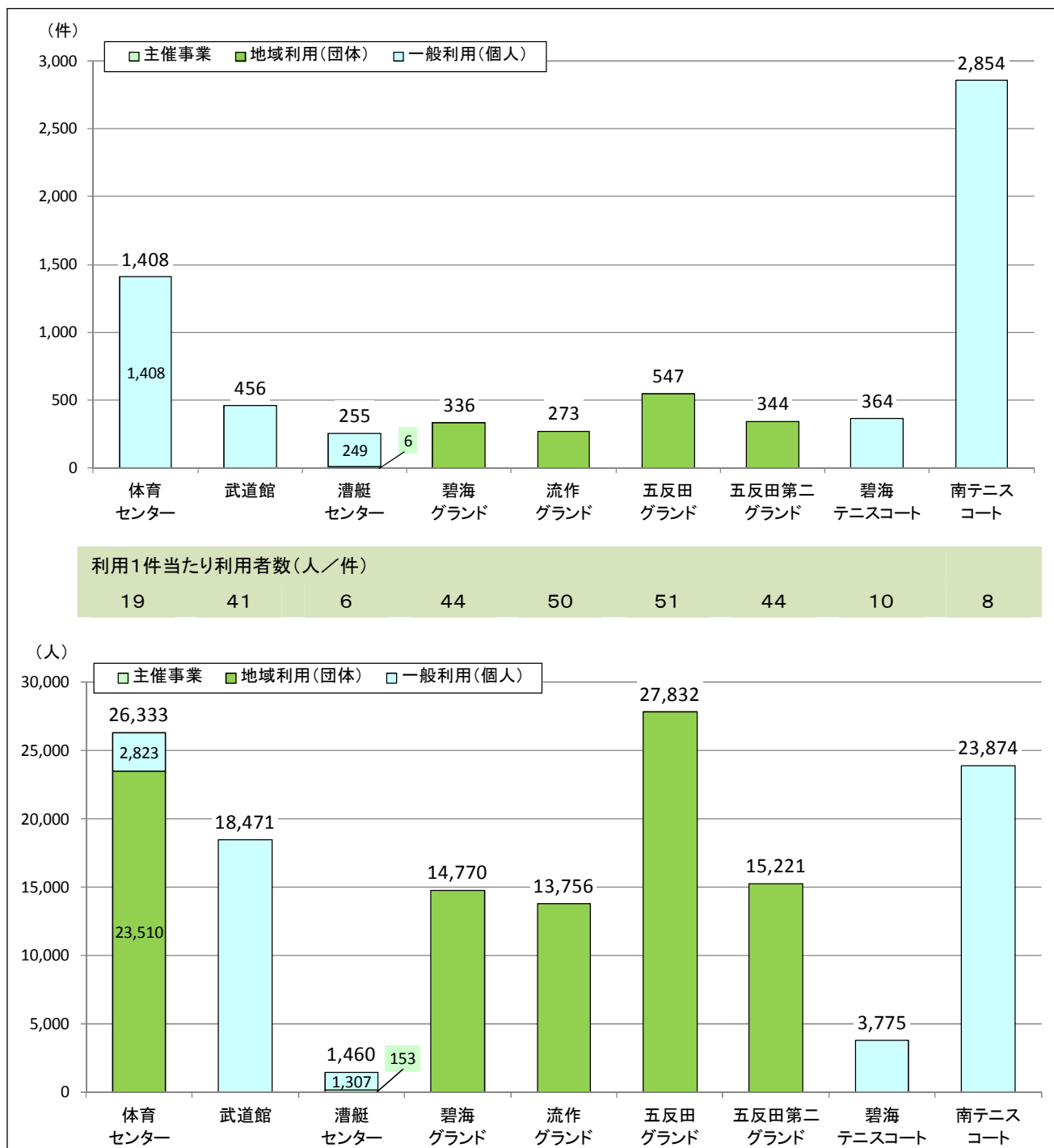
	耐震診断	耐震補強工事	判断基準/対応
体育センター	実施済み	未実施	対応が必要
武道館	実施済み	不要	耐震強度を保持
漕艇センター	不要	不要	新耐震基準のため

② 利用状況

■利用件数・利用者数

スポーツ施設の利用者数および利用件数の全施設（漕艇センターを除く）の合計は、14万5,492人、6,837件です。利用者の割合を見ると、体育センターは全体の利用者の18%を占めています。武道館は13%、グラウンドは48%、テニスコートが19%となっています。利用1件当たりの利用者数は、種目によるため、グラウンドが多くなっています。利用件数は、南テニスコートが多くなっています。

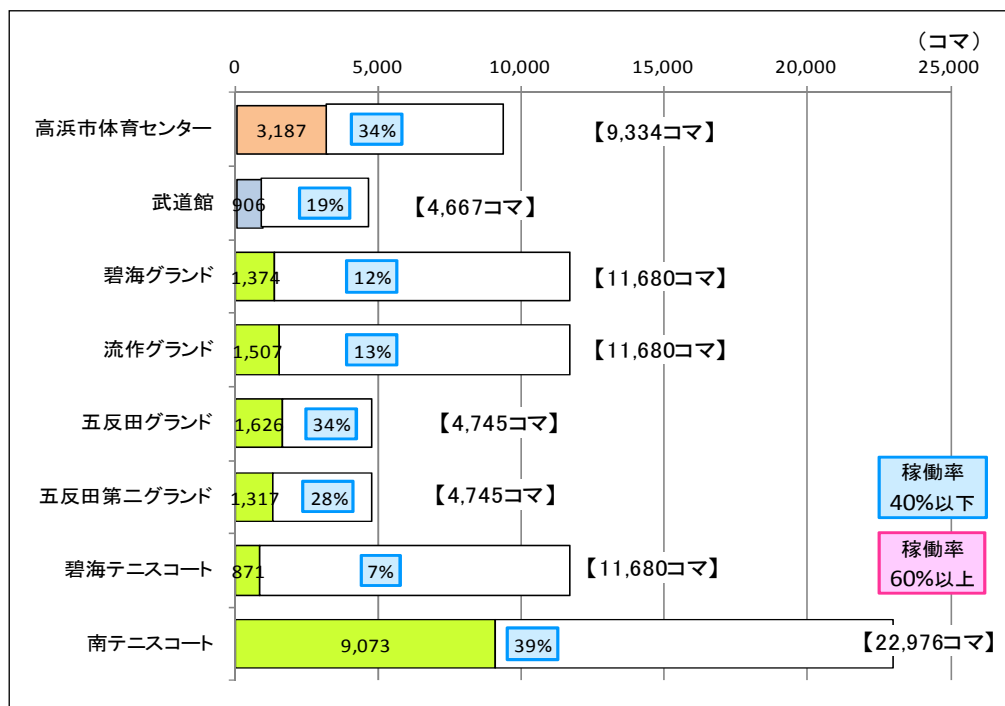
図 施設別利用件数（上）および利用者数（下）



■施設別稼働率

全施設が40%以下となっています。全施設平均は24.4%で、グラウンドの平均稼働率は17.7%です。

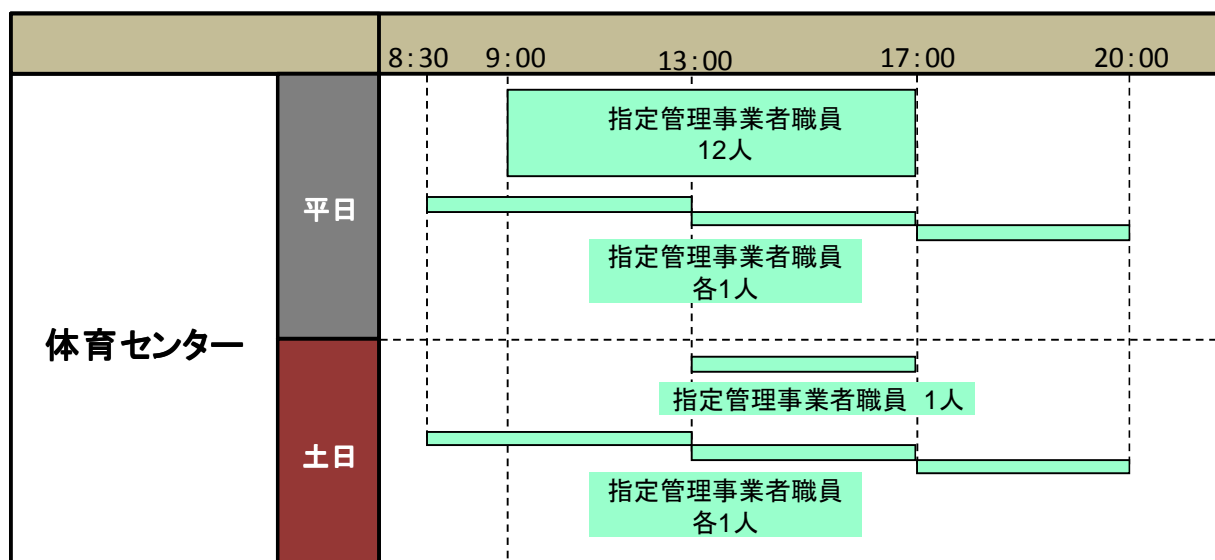
図 稼働率



③ 運営状況

漕艇センターのみ、本市が直営で運営を行っていますが、他の施設はNPO法人を指定管理事業者として委託を行っています。常駐の職員が配置されているのは、体育センターとなっています。

図 運営体制



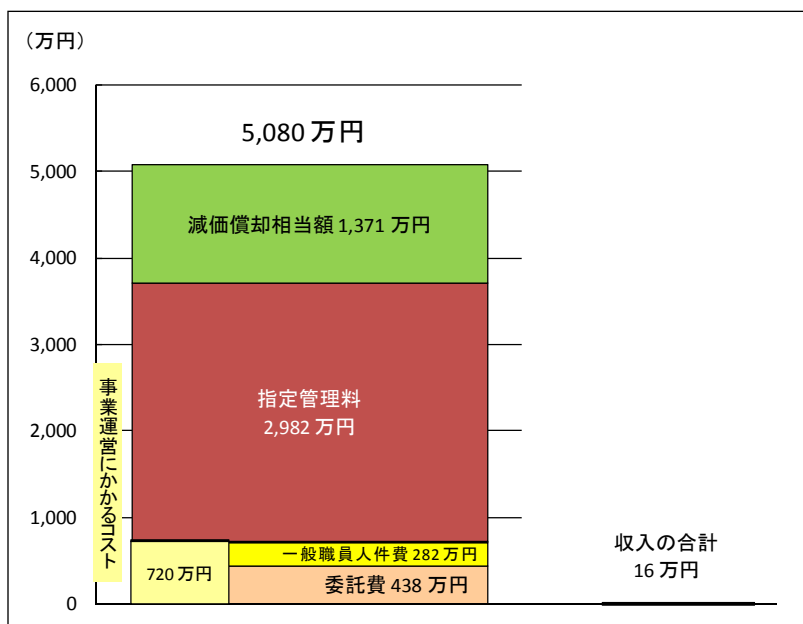
④ コスト状況

スポーツ施設の運営形態は、漕艇センターのみ市直営で、その他は指定管理者制度を採用しています。利用料金制を採用しているため、使用料収入は指定管理者の収入となり、市の歳入にはなりません。

表 行政コスト計算書

I 現金収支を伴うもの 【コストの部】		体育センター	武道館	漕艇センター	碧海グラウンド	流作グラウンド	五反田グラウンド	五反田第二グラウンド	碧海テニスコート	南テニスコート	合計
施設にかかるコスト	修繕費	79,115	0	0	0	0	0	0	0	0	79,115
	施設にかかるコスト	79,115	0	0	0	0	0	0	0	0	79,115
事業運営にかかるコスト	一般職員人件費	1,369,817	0	1,450,394	0	0	0	0	0	0	2,820,211
	委託費	0	0	4,380,000	0	0	0	0	0	0	4,380,000
	事業運営にかかるコスト	1,369,817	0	5,830,394	0	0	0	0	0	0	7,200,211
指定管理料		700,000	333,000	0	4,994,000	6,676,000	3,315,000	4,785,000	994,000	8,023,000	29,820,000
現金収支を伴うコスト計 (A)		2,148,932	333,000	5,830,394	4,994,000	6,676,000	3,315,000	4,785,000	994,000	8,023,000	37,099,326
【収入の部】											
収入	手数料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	使用料収入	0	0	161,680	0	0	0	0	0	0	161,680
	諸収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入の合計 (C)		0	0	161,680	0	0	0	0	0	0	161,680
II 現金収支を伴わないもの											
コスト	減価償却相当額 (B)	7,081,618	4,086,936	1,790,964	345,545	400,563	0	0	0	0	13,705,626
III 総括											
コストの部合計(トータルコスト) (A+B)		9,230,550	4,419,936	7,621,358	5,339,545	7,076,563	3,315,000	4,785,000	994,000	8,023,000	50,804,952
収支差額(ネットコスト) (A+B-C)		9,230,550	4,419,936	7,459,678	5,339,545	7,076,563	3,315,000	4,785,000	994,000	8,023,000	50,643,272

図 スポーツ施設トータルコスト





漕艇センターは委託費が過半を占めています。体育センターおよび武道館はコストの大部分を減価償却相当額が占めています。

図 施設別トータルコスト

